

目次

朗読「サイクスとナンシー」の謎……………	梅宮創造…	三
図文集と「写真コミュニケーション」……………	楊駿驍…	一九
修士論文概要……………		三七
修士論文一覧……………		261
「多言」を表す単語家族について……………	高山亮太…	249
レールモントフの物語詩『デーモン』における語りの独自性……………	菅原彩…	233
《大審問官》におけるキリスト像について……………		
——ドストエフスキーの「分身」のモチーフと石川淳の「見立て」——……………	泊野竜一…	219
「夢見心地のレジスタンス」……………		
——ベンヤミンの〈子ども〉描写と歴史叙述の関連性——……………	田邊恵子…	205
物語における前景と後景……………		
——ハラルト・ヴァインリヒ『時制論』における「浮き彫り付与」に関する考察——……………	舟本正太郎…	191
ナチス・ドイツの報道操作——1938年4月10日「国民投票」をめぐる——……………	嶋田直子…	175
映画版『眠る男』をみる——ともにつくることについて……………	後藤渡…	161
ギュスターヴ・フローベール『感情教育』における……………		
フィクションとしての制度と言説について……………	久保田齊也…	145

Sexuality and Silence:

the Representation of Ophelia in a Tibetan Adaptation of Shakespeare's <i>Hamlet</i>	Yujing MA	135
近三十年『正字通』研究概況	古屋 昭弘	121
Chinese "jian" and Japanese "to miru"	Masako Naito	101
ジナイーダ・ギッピウス『聖なる血』再考	草野 慶子	87
ブルガリア・フォークロアにおける「聖ゲオルギオスの竜退治」の変容 ——キリスト教伝説と民間暦—— (I)	伊 東 一 郎	73
Diskurstopologie. — Überlegungen zur einer diskursanalytischen Untersuchung literarischer Texte —	Arne Klawitter	55
フランス語の「名づけ」の構造	倉 方 秀 憲	39
ガリア聖歌——フランスで生まれた聖歌の源流を求めて——	大須賀 沙 織	21
自己の美学と身体・力・普遍——前期エマソンの思想——	堀 内 正 規	5